

# reset.cssとnormalize.cssについて

---

Web制作を行なっていく上で「reset.css」と「normalize.css」を使用する頻度がかかなり多いです。

会社で独自に用意している場合もありますが、Webで公開しているものを使用することもあるので紹介します。

## なぜreset.css、normalize.cssを使用するのか

ブラウザーにはあらかじめCSSが用意されているのですが、そのCSSがブラウザーごとに違うのでできたものをいろんなブラウザーで見たときにできあがりか少しづつ違いがでます。

それは良くないのでブラウザーごとの差異を無くす為に「reset.css」もしくは、「normalize.css」を使用します。

## reset.css

ブラウザがあらかじめ用意しているCSSを打ち消したい時に使用します。

これにより余白のなどは開発者側で設定するようになります。

### リンク

[HTML5 Doctor Reset CSS](#)

## normalize.css

reset.cssとは対象的にブラウザーが用意しているCSSを活かしつつ、差異がある部分だけを調整しています。

なので使用するHTMLのタグによっては余白が設定されているものがあります。

### リンク

[Normalize.css](#)

## CSSファイルを読み込む順番

Web制作を行う上で基本的に「reset.css」または、「normalize.css」と開発者が用意したCSSファイルを読み込みます。

ただ、読み込む順番を間違ってしまうと自分の書いたスタイルが適用されません。

ブラウザがHTMLファイルの内容を読み込んで表示する際、**上から順番**に読み込みます。

なので「reset.css」または、「normalize.css」のを読み込む為の**link**タグを書き、その後に開発者が用意したCSSファイルを読み込んでください。

```
<title>CSSファイルを読み込む</title>
<link rel="stylesheet" href="./css/reset.css">
<link rel="stylesheet" href="./css/style.css">
```